

社会資本総合整備計画 事後評価書														令和07年11月18日		
計画の名称	津島市における下水道施設の防災安全対策の推進(防災・安全)															
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)												重点配分対象の該当			
交付対象	津島市															
計画の目標	下水道施設の改築を推進し、安心・安全な施設環境の構築を目指す。															
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		331	A	331	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	緊急輸送道路等に埋設されている下水道施設の改築更新達成率を22%から60.4%に増加させる。			
	改築更新達成率	27%	54%	82%
	改築更新済管路延長(km) / 改築更新が必要な管路延長(km)			
2	平受けのマンホール蓋において改築更新達成率を0%から40.6%に増加させる。			
	改築更新達成率	0%	0%	40%
	改築更新済人孔蓋(基) / 改築更新が必要な人孔蓋(基)			
3	老朽化の進む合流管の管内調査達成率を0%から75.9%に増加させる。			
	改築更新達成率	0%	0%	76%
	管内調査済管路延長(m) / 管内調査が必要な管路延長(m)			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	津島市	直接	津島市	管渠（ 合流）	改築	下水管渠改築更新	管渠改築更新L=1.2km	津島市	■	■	■	■	■	321		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	津島市	直接	津島市	-	改築	マンホール蓋改築更新	マンホール蓋改築更新N=26箇所	津島市				■	■	7		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-003	下水道	一般	津島市	直接	津島市	管渠（ 合流）	-	合流管のカメラ調査（広 域化・共同化）	合流管のカメラ調査L=1,703m	津島市				■	■	3		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
											小計							331		
											合計							331		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

津島市上下水道部内において実施する。

事後評価の実施時期

令和7年11月

公表の方法

津島市のホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

下水道ストックマネジメント計画に基づき下水道施設の改築を推進することで、安心・安全な施設環境を構築した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後もロック式のマンホール蓋への取り換え、老朽化した管渠の調査及び改築を実施し安心・安全な施設環境の構築を目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	82%	人件費や資材の高騰、投資金額の減少の理由により目標値には達しなかった。未実施となった箇所については、次期計画に位置付け引き続き改築更新を図る予定である。
	最 終 実績値	54%	
2			
	最 終 目標値	40%	人件費や資材の高騰、投資金額の減少の理由により目標値には達しなかった。未実施となった箇所については、次期計画に位置付け引き続き改築更新を図る予定である。
	最 終 実績値	22%	
3			
	最 終 目標値	76%	
	最 終 実績値	76%	